



一般社団法人

日本看護管理学会

The Japan Academy of Nursing Administration and Policies

主催：倫理委員会

# 臨床倫理の考え方と実践 —医療・ケアチームのための事例検討法

日時 2024年10月19日 13:00~16:00

開催方法 オンライン(Zoom)

参加費 無料

対象 テーマに関心のある看護職  
(非会員の方も参加可)

参加申込

- 下記の申込フォームにて受け付けます。
- もしくは、右のQRコードにて受け付けます。
- 申込期限は、10月8日(火)17時です。



<https://forms.gle/CwiBoKJ3jMJRT2qAA>

講師 東京大学大学院人文社会系研究科  
死生学・応用倫理センター 会田薫子先生

座長 ケアプロ在宅医療株式会社 金坂宇将氏  
ソフィアメディ株式会社 篠田 耕造氏

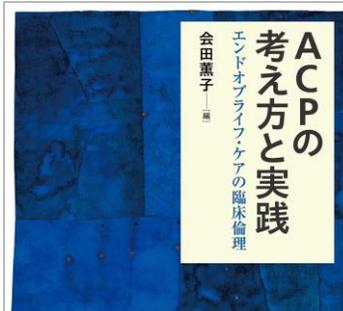
## プログラム

- ①講義1:臨床倫理の考え方と実践 — 医療・ケアチームのための事例検討法
- ②ディスカッション
- ③講義2:ACPについての講義及び事例紹介
  - ACPとは
  - 事例(1) : がんの事例
  - 事例(2) : アルツハイマー型認知症の事例
- ④ディスカッション

## 講師プロフィール

東京大学大学院医学系研究科健康科学専攻博士課程修了。博士(保健学)。2012年東京大学大学院人文社会系研究科附属死生学・応用倫理センター上廣講座特任准教授、2017年から特任教授。

著書多数



ひとりひとりを尊重する  
医療・ケアのために

アメリカなどを発祥とするACP(アドバンス・ケア・プランニング)は、世界の医療とケアに関する別個のアプローチは、日本でもその取り組みが始まっている。しかし、法制度や文化的背景が異なるため、日本社会では必ずしもうまく実践されていない。日本社会に合ったACPの理論的解説と豊富な事例による、よりよいエンドオブライフ実現のための新テキスト。

東京大学出版会



ひとりひとりの患者や利用者寄り添い、その意思を尊重し最善の医療・ケアをおこなうため、多職種からなる医療・ケアチームの丁寧なチーム・カンファレンスが重要となる。臨床倫理の基礎および事例を検討するメソッドや注意すべき点をわかりやすく解説し、豊富な実践ケースを収録。東京大学・東北大学ほかの研究者による臨床倫理プロジェクトが各地の医療・ケア従事者と共同で長年取り組んできた成果をまとめた、臨床現場の倫理問題に向き合う専門職のための決定版テキスト。

東京大学出版会